

「市岐商デパートブルーベリーを使った商品開発 ブルーベリーファームよしむら」を訪問しました  
(2014. 7. 22)

7月22日(火)、市岐商デパート取締役と店舗342の生徒が岐阜市柳津町上佐波の『ブルーベリーファームよしむら』を訪問しました。広大な農園には、約900本ものブルーベリーが植えられ、6月から9月にかけて出荷されています。実際にブルーベリーを摘み取らせてもらいました。また、農園主の吉村さんからは、昨年度に続いてのブルーベリーを使用した商品開発への取り組みについて「高校生として、とても良い取り組みだと思います。若いセンスでブルーベリーだけでなく、パンやケーキと一緒に商品化して食べて頂くことは、生産者としてもありがたい。」と言ったお話を伺うことができました。市岐商デパート(柳ヶ瀬商店街開催)に向けて、新商品の開発を進めていきます。



ブルーベリーの  
甘さに感動!

ブルーベリーには、人間の目に良い  
アントシアニンが多く含まれています。

『ブルーベリーファームよしむら』は、木の看板と水車が目印



店舗342では、愛情込めて  
作られたブルーベリーを使用し、  
新商品を開発します!





摘みながら試食も！何粒か摘み採るうちに、甘みのあるブルーベリーが分かるようになりました。



摘み取り体験しました。このブラックベリーは、新商品『ブラックベリージャム』として、市岐商デパート（柳ヶ瀬商店街開催）で、店舗342にて販売します。お楽しみに！



5kg分のブラックベリーを使用し、『ブラックベリージャム』が作られます。



農園主吉村さんの奥様から、収穫方法や美味しいブラックベリーの見分け方などを教えていただきました。